

浜管だより



(みなとみらい) 旭支部永野委員撮影

No.

480

目次

- | | | | |
|-----------------|----|----------------------------|----|
| ○今月の言葉…………… | 2 | の訓練…………… | 15 |
| ○新専務理事の挨拶…………… | 5 | ○支部だより…………… | 17 |
| ○平成30年度・安全大会報告… | 6 | ○会議報告…………… | 29 |
| ○安全パトロール報告…………… | 8 | ○編集後記…………… | 30 |
| ○水道局からのホットニュース… | 10 | ○組合員及び賛助会員の新規加
入状況…………… | 30 |
| ○青年部活動報告…………… | 11 | | |
| ○災害時下水直結式仮設トイレ | | | |

今月の言葉

第35期委員長の就任挨拶

総務・財務委員長 山 口 隆



第35期の総務・財務委員長を仰せつかりました、戸塚支部理事の山口隆で御座います。

日頃は、横浜市管工事協同組合の事業に御協力、御理解頂きまして誠にありがとうございます。

私は、前期第34期より理事として2年間、総務・財務委員会の委員として組合事業に携わって参りました。平成29年9月15日、16日にパシフィコ横浜にて開催されました「組合創立80周年記念事業、次世代に未来を臨む設備博」が大盛況におわり、そして横浜市管工事協同組合の次世代90周年・100周年に向けて、石田新理事長より新体制『推進』3つの柱（次世代につながる）をキーワードに、組合員相互扶助、組合・

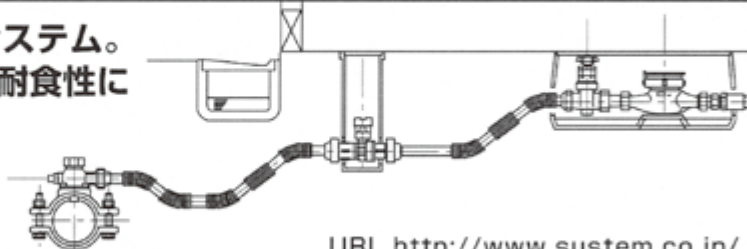
業界における地位向上、魅力ある情報提供「見える化」を取り組む為に、また持続的成長をかなえる為「各委員長のポストに若年層の理事を指名する」と言うお話を頂きまして指名されました。

総務・財務の委員長を拝命するにあたり、総務委員会は組合全体に係わる部署であり、また財務委員会は経理・会計の確認や、未来を見据えた財務と多岐にわたる委員会であり、委員長の責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

まだまだ若輩者ではございますが、横浜市管工事協同組合の次世代につなげていきますので、皆様には、今後も総務・財務運営、組合運営に御指導と御協力を頂けますよう宜しく御願い申し上げます。

ステンレストータルシステム
SYSTEM21

実績が誇る信頼のシステム。
衝撃に強く、耐久性・耐食性に
優れ安心・安全です。



URL <http://www.sustem.co.jp/>

株式会社サステム **ステンレス給水装置専門商社**

本 社 〒252-1125 神奈川県横浜市中区相生町6丁目102番地 TEL:045(664)9085 FAX:045(664)9114
商品センター 〒242-0011 神奈川県大和市深見3923番地 TEL:046(261)4717 FAX:046(263)5164

今月の言葉

新任のご挨拶

事業委員長 高 橋 眞 二



この度、石田理事長より事業委員長の、大役を仰せつかり責任の重さに身が引き締まる思いでございます。緑支部より理事として4期目に入り、まだまだ若輩者の私ですが、出来る限り石田理事長を支え、これからの組合運営に当たり尽力して参る所存で御座います。組合の発展には、皆さん組合員のご協力が欠かせません。より一層のご協力よろしくお願いいたします。さて今年度は水道局様

から頂いた、委託点検業務の件数も増加し又環境創造局様からも災害時の仮設トイレ点検業務を受注いたしました。色々な問題もあると思いますが、災害時には敏速な行動が出来るように、組合員様にはご協力の程、よろしくお願いいたします。これからの組合事業発展の為には、何をしたら良いのか、まずは事業安定受注、並びに組合員の増強に力を注いで行き、より強大な組合を目指して行きたいと思っておりますので、組合へのご協力を重ねてお願い申し上げます。



<p>ステンレス製手押しポンプ ドラゴンHDS形</p> <p>2014年 グッドデザイン賞</p> <p>簡単操作 防災にも!</p> <p>押上揚程 MAX15m 吸上揚程 MAX-8m</p>	<p>インバータ自動給水ユニット ポンパー.KFE</p> <p>資源エネルギー庁長官賞 平成23年度 日本機械工業連合会</p> <p>超省エネ IE4相当PMモータ</p> <p>受賞</p> <p>e-star 株式会社川本ポンプ製の中で最も省エネ・環境性に優れた製品のマーク</p>	<p>大切な「水」をあなたへ 川本ポンプ</p> <p>株川本製作所 横浜営業所 〒223-0057 横浜市港北区新羽町343 TEL (045)534-0201 FAX (045)534-0221 http://www.kawamoto.co.jp</p>
--	---	--

今月の言葉

新任のご挨拶

共同受注検査委員長 木村 正 司



今年度より組織の変更に
伴い共同受注検査委員会の
委員長を仰せつかりました。
(株)ライフコア横浜の木村で
ございます。

日頃より皆様には、共同
受注工事でのご協力ありがとうございます。

また、今年、例年より暑い夏を迎えたと思
いますが、無事故での夏休み中の作業ご苦労様
でした。

年々夏季の気温は、上昇傾向であり、ますま
す屋内外の作業が過酷さをましています。

共同受注検査委員会では、工事を受注された

皆様が安全に作業を行い無事故で工事を完成さ
せるための安全講習会の開催、現場安全パト
ロールなど行います。

現場での事故は、工事発注された方や受注さ
れた方そして第三者、又は作業員の方々がすべ
て迷惑し信用も失います。

そんな事故を未然に防ぐためにどうしたらいい
のかを考え、仕事が先か安全が先かを考え安
全第一の中で仕事ができるように皆様と協調性
を持って努力していきたいと考えております。

今後とも組合運営にご協力の程、よろしくお
願いいたします。



配管支持金具の
A 株式会社 **アカギ**

本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

横浜営業所 〒240-0064

横浜市保土ヶ谷区峰岡町1-3-1

TEL 045-342-0211 FAX 045-339-6101

新専務理事の挨拶

田野口 博臣



今年の3月まで(公)日本水道協会に在職しており、ご縁がありまして5月の通常総会で、歴史ある当組合の専務理事を拝命いたしました。大変光栄であるとともに職務の重大なことに一層真剣に取り組む決意でございます。今日まで諸先輩が築き上げてこられました実績や組合員からの信頼を踏まえ、組合のさらなる発展のため微力ではございますが力を尽くしてまいりたいと考えております。

我々、水道事業に係るものは市民生活に欠かせない「いのちの水」を確保する責務があります。東日本大震災をはじめ、熊本地震など近年多発している自然災害では多くの尊い命が奪われました。そして、復旧・復興活動を通じ、「安全で安心な暮らし」を支える設備業、管工事業界の役割や社会的貢献に対する理解が一層深まっていると思います。

当組合と行政との間での災害協定に基づいた防災訓練は、組合組織18支部300余社の強みを生かし地域と連携し、災害時の迅速な対応を図るとともに社会インフラに関する業界団体として、広く市民に組合の存在をアピールする重要な広報の機会でもあります。

また、訓練の回数を重ねるほど、地域から災害時における頼もしい組合であると認知をいただいていると考えますので、引き続き組合

員皆様のご協力をお願いいたします。加えて、訓練に限らず様々な機会をとらえ組合の地位向上に向けた広報活動を展開できればと思います。

来年はラグビーワールドカップが日本で開催され、9月に横浜国際競技場において決勝が行われます。もっぱらテレビでの観戦になると思いますが、好きなラグビーの用語に「**One for all, All for one**」というのがあります。有名なので知っている方も多いかもしれませんが、意味は「一人はみんなのために、みんなは一人のために」または「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」とのこと。それぞれの役割をきちんと果たしながら、チームが一つの目的に向かって機能し、お互いリスペクトし合い、フォローしていく、ということのようです。

この有名なラグビーの用語と組合定款の(目的)第1条「組合員の相互扶助の精神に基づき…」はどこかでつながっている様に思います。

結びに、石田新理事長の掲げた

新体制「推進」3つの柱(次世代につなぐ)

1. 組合員相互扶助の推進

2. 組合、業界における地位向上の推進

3. 魅力ある情報提供「見える化」の推進

の旗印を踏まえ、組合員皆様との固いつながりのもと事業を推進するため、力を注いで参りますのでよろしくをお願いいたします。

平成30年度・安全大会開催

平成30年7月19日（木）午前10時、当組合3階にて（公財）横浜市建築保全公社様の御協力を得て平成30年度安全大会を開催しました。本大会は「安全一般」を主眼として開催され、共同受注工事申込組合員、理事各位含めて56名のご参加を頂きました。開会にあたり、木村共同受注検査委員長より「本日は御多忙の中、ご出席頂きまして誠にありがとうございます。本日は保全公社の門田係長をお迎えし、現場におけ

る安全管理について研修をさせて頂きたいと考えております。これからまだまだ暑くなる時期、きちっと安全管理を行うことが大原則となりますのでこれから今日の研修を含めて、現場に戻りまして一から安全管理を考えていきたいと思っております。今日は短時間ですが、有意義なものにしていきたいと思っておりますので皆さんよろしくお願ひ致します。」と挨拶がありました。



続いて、保全公社・門田担当係長による、「工事現場における安全管理について」です。安全管理項目は多岐に渡りますが主な点としては、

- ①安全意識向上のため全員参加の朝礼・安全ミーティングおよびKY活動の実施
 - ②仮設仮囲い・足場の作業開始前点検
 - ③感電事故防止のため仮設電源接地および施設回路保護目的のプラグ型漏電遮断器の使用
 - ④材料及び廃材置場の使用用途名掲示
 - ⑤高所作業車・ラフタークレーン等の点検確認や誘導員配置とその状況写真撮影
- また、
- ⑥工事車輛に対する輪止め、工事や危険箇所

の見える化（墜落・落下・つまづき転倒防止の注意喚起標示設置）

- ⑦足場は、根がらみの長辺方向及び短辺方向への設置不備が多く見受けられるため十分な注意が必要
- ⑧完成図書には、店社による安全パトロール状況、現場清掃実施状況写真も綴じ込んであると尚良い

「熱中症」は年々増加しており、建設業が多くを占める。現場での熱中症対策として、

- ①温湿度計掲示・ミスト型送風機・クーラーボックス・塩分補給タブレット・WBGT値測定器の常備が望まれる

- ②万が一、熱中症による救急搬送の場合、脳神経外科を有する病院や大規模病院へ必ず救急車で搬送する
- ③水分補給は、吸収に優れた経口補水液の摂取が推奨される
- ④遮熱対策として首筋を冷やす、布を巻いた保冷剤で動脈系統を冷却する。5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）は事業主が教育すること

との内容でした。

閉会にあたり、平澤共同受注検査副委員長より「本日は猛暑の中、多数ご出席頂きまして本

当に有難うございました。また、横浜市建築保全公社様の講習を頂き本当に有難うございました。今、猛暑の真っ最中です。注意が散漫になりますので、多少、仕事の進行が遅くなっても、まずは、安全第一で工事進行に努めて頂けたら幸いと思います。皆様、本日はどうもありがとうございました。」と閉会の挨拶があり、午前10時55分、終了しました。結びに本大会に際して、保全公社門田様、ご出席頂いた組合員・理事各位に厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

事務局 川村



より安全・安心で快適な生活環境の実現をめざして

HINODE 日之出水道機器株式会社

本 社：福岡市博多区堅粕 5-8-18(ヒノデビルディング)	TEL(092)476-0777	FAX(092)476-0682
東 京 本 社：東京都港区赤坂 3-10-6(ヒノデビル)	TEL(03)3585-0418	FAX(03)3585-0417
横浜営業所：横浜市中区元浜町 3-21-2(ヘリオス関内ビル12F)	TEL(045)662-3377	FAX(045)662-2946

平成30年度 安全パトロール報告

1. 安全パトロール実施要点

今年度のパトロールは昨年度と同様に「安全一般」と「熱中症対策」の2点を重要チェックポイントとして、平成30年8月8日(水)、午前中に(公財)横浜市建築保全公社 技術管理課5名、共同受注検査委員3名、事務局3名の併せて計

11名のパトロール員により実施しました。

当初は2か所の現場を予定していましたが、台風13号の接近に伴い安全確保のために屋内現場がメインとなる藤の木中学校のみを実施しました。

2. 安全パトロールの概要

実施日	工事名称／現場所在地	施工担当組合員	担当役職員
8月8日(水)	藤の木中学校理科教室 埋設配管改修工事	(株)小野澤工業	木村共同受注検査委員長 平澤共同受注検査副委員長 月山共同受注検査委員
	南区大岡四丁目44番1号		共同受注工事担当職員 綿貫係長 川村職員 宮原職員 (公財)横浜市建築保全公社 萩原氏、門田氏、村松氏 小池氏、清水氏

3. パトロール結果

パトロール当日は台風が接近しており強風が吹いていたため、一時的に工事範囲仮囲いを屋内に收容したものの、車輛の逸走防止措置、作業員の着装、作業現場や通路の整理整頓など、1つ目の重要チェックポイントである「安全一般」を満たす良好な現場状況となっていました。また、悪天候の状況下ならではのポイントである、資材・廃材の飛散防止措置、工事看板の補強措置など柔軟に対応していただき、危険予測の意識の高さを感じることができました。但し、現場の指摘事項として、立上がり全ねじ部の保護、既存電線端末の処理、産廃コンテナ置場の標示が指摘にあり、工事書類関係では、工事看板掲示書類の一部差替え、施工体制台帳の軽微な不備、電動工具持込点検記録表を作成の指示

がありました。

次に2つ目の重要チェックポイントである「熱中症対策」として、環境計測器をはじめ、経口補水液・塩飴(塩熱サプリ)・瞬間冷却材・三脚スタンド扇などが準備・設置されており、例年にも増して過酷な猛暑の熱中症対策として充分に行き届いた対策が施されていました。毎年、最高気温が更新される異常気象ですが、事前に万全の対策を施すことで熱中症のリスクを減らすことが最も大切だと考えます。

最後になりますが、悪天候の中、安全パトロールの実施に多大なご協力を頂きました施工担当組合員様、理事各位、誠にありがとうございました。

事務局 宮原

【藤の木中学校】



安全パトロール打合せ



現場確認



施工体制台帳確認



熱中症対策品整備



飛散防止措置



工事看板設置状況

水道局からのホットニュース

No.12

「平成30年度 横浜市総合防災訓練について」

日頃から横浜市水道事業にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

今回は、平成30年9月2日（日）に保土ヶ谷区の保土ヶ谷公園で、平成30年度横浜市総合防災訓練（第39回九都県市合同防災訓練横浜市会場）が開催されましたので、その報告をいたします。

この訓練は、関係機関の連携強化、地域防災力の向上及び災害時における災害対策本部の機能強化を目的としています。

訓練では、水道局も横浜市管工事協同組合様のご協力をいただき、東京電力様、東京ガス様とともにライフライン復旧訓練を行いました。

訓練内容は、水道管復旧のデモンストレーションとして地震により配水管の一部が破裂した想定のもと、管工事協同組合青年部の皆さまに写真①のとおり、断水することなく通水状況下でヤノジョイントを使用して漏水破裂箇所を修理する作業を行っていただきました。

参加された市民の皆さまには、漏水により水が噴き上がる状況を間近でみていただくことができ、水圧の凄さを実感していただけたと思います。また、アッという間にその漏水箇所の修理が完了すると、大きな拍手が沸き起りました。

市民の皆さまが今回の訓練に参加したことで、水道管などのライフラインの重要性や各種復旧作業の難しさをあらためて認識していただけたと感じています。

また、訓練会場に設置した水道局の展示ブース（写真②）では、各ご家庭での水備蓄の必要性や応急給水を受ける際の容器の準備などについても広報させていただきました。

平成30年度からは、管工事協同組合の皆さま



写真① 水道復旧デモンストレーション



写真② 水道局展示ブース

に市内すべての災害時給水所（災害用地下給水タンク、緊急給水栓）、災害拠点病院、合計552箇所の応急給水施設及び応急給水装置等の保守点検をお願いするとともに、「災害時における水道施設等の応急措置に関する協定」に基づく防災訓練への参加協力もお願いしています。

いざ災害が発生した場合には、管工事協同組合様のご協力が必要不可欠であると考えておりますので、引き続き水道に関する災害対応力強化に向けた取り組みにご理解ご協力をお願いいたします。

青年部活動報告(1)

全国管工事業協同組合連合会青年部協議会

今年度より全国管工事業協同組合連合会青年部（以下、全管連青年部）に加入し、その活動としては初となる通常総会が8月25日(土)に福島県で開催され、鈴木会長・石山副会長そして私の3名で出席して参りました。全管連青年部の秋山会長より開会の辞が述べられた後、各事業報告や事業計画案など次第に沿って進められ、その中で鈴木会長が理事に選任され、新規参入団体を代表して挨拶も行い、滞りなく閉会となりました。続いて行われた懇親会では、福島県知事・福島市長など様々な方からの祝辞をいただき、ふくしま太鼓の生演奏やフラガールのダンスショーなども披露され、太鼓の力強さとフラダンスの穏やかさがとても印象的でした。また、参加人数も400人以上というなかなか経験のできない盛大で有意義な宴でした。私もその席で他支部の青年部員と意見交換をさせていただきましたが、皆さんの大半が担い手（若手）育成問題に直面し、日々四苦八苦しているという話でした。雇い側・雇われ側を問わず、著しく高齢化が進んでいるのは紛れもない事実であり、管工事業に興味を抱く若者も非常に少ないと思います。いち企業として出来ることと、組合にしか出来ないことを真剣に考えて行動に移



していききたいというキッカケとなりました。その他、老朽管の耐震化問題や被災地の復興問題、水源の保全問題など全国の組合員が抱えている問題を共有して何か小さなひとつでも解決できるように横浜から積極的に発信していきたいと感じており、まずは青年部内に現状を周知し、出来ることをまとめていききたいと思います。

この度は、貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

青年部 副会長 田中



青年部活動報告(2)

『横浜市水道局中村事務所研修会』開催報告

平成30年7月20日に管工事協同組合青年部員17名が参加して、横浜市水道局中村水道事務所内の管路研修施設に於いて、研修会を開催しました。この施設は、昨年整備されたばかりの新しい施設です。実際に我々が現場で行う漏水修理や漏水調査の実地体験はもとより、他にも水撃圧の体験や給水車を使用しての水圧、水質確認等さまざまな体験をさせていただきました。中でも個人的に印象に残ったものを2つ程紹介させていただきます。

1つ目は漏水調査実習施設です。こちらは実際に地中に埋設してある給水配管の漏水個所を特定するものです。音調棒や漏水探知機を用い

て漏水個所を捜しましたが、コンクリート舗装やアスファルト舗装といった舗装の違いひとつでも、音の聞こえ方が違うことも初めて気がきました。また、参加した青年部員も各々漏水箇所の特定に奔走していましたが、流石プロの水道屋さんです。私が見た限りでは大きく外す人は、いませんでした。

2つ目は感性向上体験施設にある水撃圧体験装置です。実際に管内にかかっている水圧を正面から受けて車輪のついた壁を押し返すといった装置です。これが、なかなかの重さが掛かり押し返すのもひと苦勞です。改めて、生きた水道管の圧力の凄さを実感しました。

今回の研修を通じて、参加者全員が実際に実務を体験できるこのような施設があることは素





晴らしい事だと感じました。また当日は、酷暑のなかでご指導、お付き合い頂きました横浜市水道局中村水道事務所の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

青年部 永野



建築・設備・電気対応
公共営繕工事対応見積ソフト

みつもりくん ie (アイ)

みつもりくん ie は発注者サイド (RIBC) の見積の仕組みを理解したシステムです！
また、誰にでも簡単に見積ができる見積書作成オールインワンシステムです。
事前・事後公表の積算業務をお手伝い！

アクアワークスは

- 全ての見積に対応可能 (見積・積算)
- 提出価格に自信が持てる (実行予算)
- 工事 (現場) 利益の追求 (原価管理)

水道業 (宅内・本管) の全ての見積に対応できるシステムは・・・
給排水・衛生・空調・電機設備業向け見積・実行・原価管理システム

AQUA WORKSS
—アクアワークス—


申請くん
エフ シリーズ

上・下水道申請図面作成CAD

申請くんFは

- ◆ 各市町村の指針・書類に細かく対応。
- ◆ 今まで専用ソフトでも難しかった部分を徹底的に解決。
- ◆ 立面図より水理 (流量計算) を自動で計算。
- ◆ 様々な現場や申請方式に対応するため、様々な特殊機能をご用意。
- ◆ ほとんどボタン1つで各種作業が完成。

New Media

 **株式会社 ニューメディア総合企画**

本社 〒251-0875 神奈川県藤沢市本藤沢 7-3-17

TEL (0466) 83-0015 FAX (0466) 80-3751

ニューメディア総合企画

株 業



横浜市管工事協同組合青年部 メンバー

大募集中！



青年部ってこんなところ！

- 研修会・ボランティア活動を行い、各地域での交流を図っている
- 同業者同士のつながりが広がり、仕事面で協力し合える
- 同世代で親睦を深め、経験知識の交流が図れる
- 気の合う仲間ができ、プライベートでも交流をもてる

ご連絡先 ▶▶▶

事務局：井口 秀一

TEL：045-681-6631

<http://www.yokohama-kankoji.or.jp>

災害時下水直結式仮設トイレの訓練

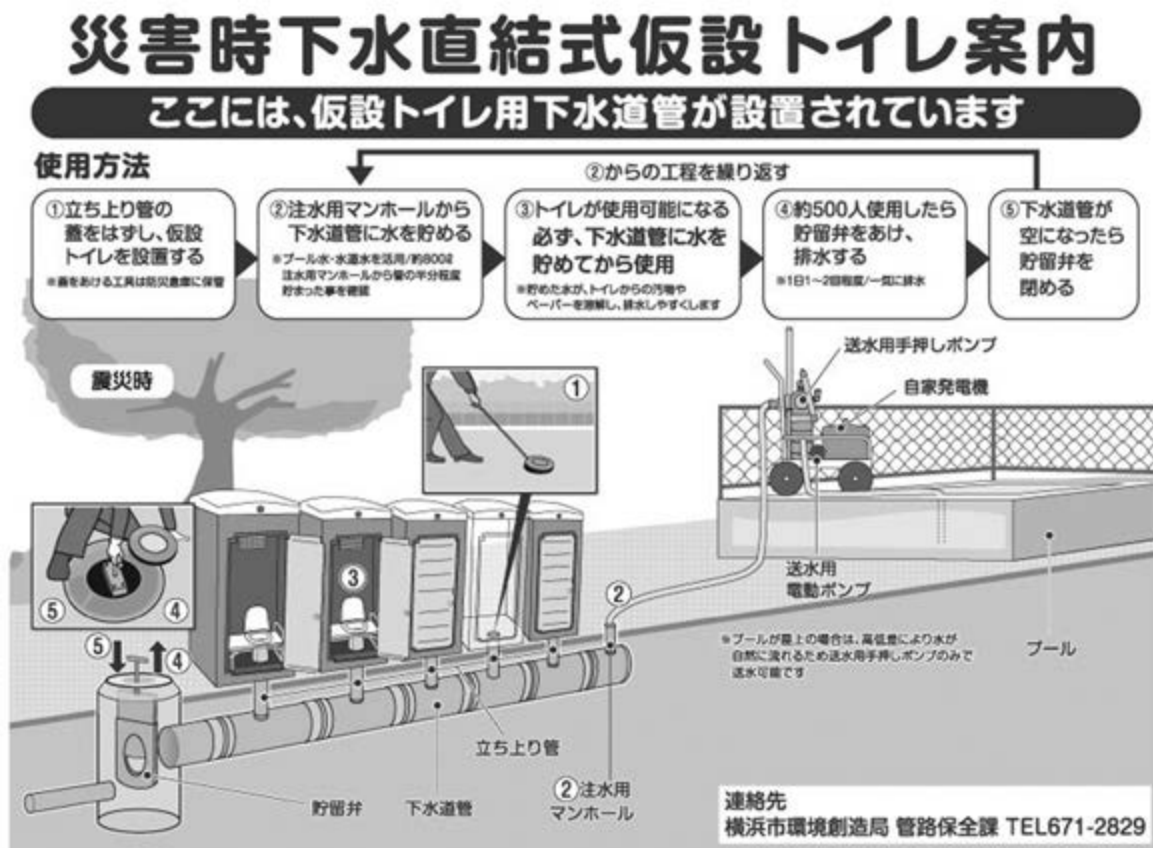
平成30年8月31日、横浜市環境創造局が所管する災害時下水直結式仮設トイレの組み立て訓練が行われました。今回は中区新山下にある横浜市立みなと赤十字病院にて開催され、最高気温35度の猛暑日、まさに茹だる様な暑さの中、55名の組合員にお集まり頂きました。開会にあたり環境創造局から下水道管路部遠藤部長、管路保全課新田課長、高橋係長がご臨席され、部長より開会の挨拶を頂きました。組合からは小堀事業副委員長に挨拶をして頂きました。

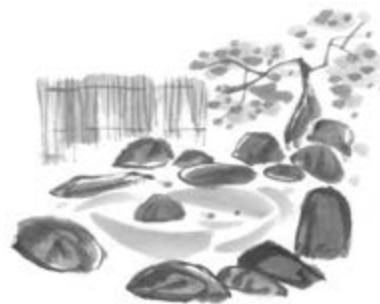
概要及び運用方法の説明を受け、敷地内にある災害用マンホールを開き、そこに下水直結式

仮設トイレ（通称：災害用ハマッコトイレ）を組み立て直結する訓練を行いました。また昨年より受託している委託点検業務の作業内容についても説明があり、送水ポンプやホースそして発電機の用法と点検時の注意点などの解説がありました。

今後年間約50箇所ずつ整備し、市内に約500箇所配備する予定となっており、当組合としても、委託点検業務での経験を活かして協定に基づく協力体制を確立して参ります。

事務局 河原





低層集合住宅用 複式メータボックス

クワットロ

メータユニット一体型で1つのメータボックスに最大4つの量水器を設置可能！

Quattro

「水」の「安心」「安全」をお届けしています。

株式会社 タブチ

<本社 / 工場> 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南 2-1
TEL 06-6708-0150 (代) FAX 06-6708-0210



本社・工場



本社・工場

商品のお問合せは

い い み ず

0120-481-130

<支店 / 営業所> 札幌・盛岡・仙台・北関東・新潟・千葉・土浦・さいたま
東京・多摩・横浜・静岡・金沢・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡・南九州・沖縄

支部だより

鶴見・神奈川・港北支部

3支部合同暑気払い

平成30年8月3日(金)、日ごろから深い絆で結ばれた鶴見、神奈川、港北の3支部長の連携により、合同暑気払いが開催されました。

場所は鶴見区生麦にあるキリンビール横浜工場内のレストラン「ビアポート」。連日猛暑が続いているものの、ビールを飲むには絶好のコンディションの中、各支部員とその御家族御友人総勢50名に迫る参加者が出席されました。

冒頭、暑気払いにふさわしい大変オシャレなハワイアンシャツに身を包んだ鶴見 綿貫支部長から開会宣言があり暑気払いがスタート。

つづいて、神奈川 月山理事のジョークを交えた軽妙なお挨拶で会場は大いに盛り上がりま

す。ビールが出揃ったところで、神奈川 辻岡支部長のさわやかな乾杯のご発声に一同唱和して

宴が始まりました。

ピッチャーにたっぷり注がれたビールは良く冷えて大変美味!

各テーブルのビールはあっという間に空っぽです。会場にはビールサーバーも用意されていて、ある人は生ビールを注ぎ、ある人は黒ビールと合わせてハーフ&ハーフを楽しみ、またある人は泡が出すぎて大慌て!

料理コーナーでは子供達がそれぞれのお皿にハム、から揚げ、ピザなど楽しそうに盛り付けていました。

各支部の方々はお互い気心知れた間柄のようで、どのテーブルも皆さん大いに語り、大いに笑いそして大いに杯を酌み交わし、楽しい時間を過ごしました。

宴も終わりに近づいたところで鶴見 綿貫支部長からサプライズ発表がありました。

3支部長での緊急協議の結果、今年の忘年会も3支部合同で開催し、年末旅行を企画するという事です。少し気が早いとも思いますが、団体旅行となれば十分な期間が必要ですね。年末に向けて楽しみが増えました。



宴の締めは鶴見 永井理事がご登壇、威勢よく一本締めで締めていただきました。

最後に参加者全員で記念撮影を行い、各自名残惜しい気持ちと共に会場をあとにしました。

鶴見、神奈川、港北支部の皆様大変ありがとうございました。

鶴見支部 編集委員 和田



西支部

平成30年度 西支部総会

平成30年6月16日～6月17日に西支部総会が、熱海旅館立花で開催されました。当日早朝には恒例の魚釣りも企画されましたが、海が時化て肌寒く忍耐の魚釣りだったようです。

総会は、支部員15社中11社が出席して16時に開会しました。初めに小関支部長より一年間の支部活動協力の御礼と、今年度も皆様と共に楽しい支部運営を行いたいとの挨拶につづき、第1号議案から第5号議案まで審議が行われまし



た。議案はすべて承認され総会は17時に閉会しました。

休憩後、18時より親睦会が行われ、本社移転により中支部から西支部に入会されたエルゴテック（株）清水様よりご挨拶頂き、お酒と新鮮な海の幸を堪能し、カラオケで盛り上がり親睦を深め20時に宴会もお開きとなりました。

部屋に戻ってからも二次会が行われたり露天風呂に入ったりと一泊ならではののんびりとした一時を過ごしました。翌朝、朝食後に現地解散となり熱海で一泊しての総会を無事終了いたしました。



暑気払い

平成30年7月20日午後6時より暑気払いが西区戸部本町の森屋で開催されました。

この店は、新鮮な魚貝が頂ける支部員行きつ



けの居酒屋です。本日の会は、9月をもって退会する（株）三真設備増渕社長の慰労会を兼ねており、私は、一緒に奮闘した西区民まつりなど回想しながら、和やかな宴会となりました。

西支部編集委員



南支部

平成30年度 南支部総会

平成30年6月15日午後6時から第57回南支部通常総会が日枝町「横浜たぐち屋」さんにて開催されました。

前支部長の株式会社神和 望月社長が、今期での勇退を前回役員改選時に宣言されていたた

めに役員改選議案で、満場一致の賛成で株式会社神奈川産業 伊藤社長が新支部長に就任されました。

望月前支部長は、副支部長を1期務められた後、第25期の平成22年6月から支部長に就任されました。以来、4期8年、支部員からの強い要望があり、ご多忙にもかかわらず支部長の職をお引き受けいただきました。

「前支部長慰労会」開催！

「長い間おつかれさまでした！」という声をうけて、新支部長の音頭で平成30年7月15日に共進町の「大田屋」さんで「前支部長慰労会」を開催しました。

前支部長に在職中を振り返っていただくと、平成23年10月に開催した南支部創立50周年記念式典を開催したこと、支部員の負担を少なくするために支部賦課金の値上げをしなかったこと、支部の総務・会計業務も兼務したことが特に印象に残っているとのことでした。

おいしい料理とお酒を堪能しつつ、話も盛り上がり、和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。



新支部長におかれましては、お忙しい中大変なこととは思いますが、支部員をまとめていただきたいと期待しております。また、このような支部だよりのネタ作りもよろしくお願ひします！

南支部 編集委員



磯子支部

2018年度 夏の家族食事会

今年は猛暑日が当たり前になってしまいました。

毎日30度を越す暑い日が続いて、時には35度を超える日まで。

「暑い」という言葉を発するのも苦しいほどの日々でした。

そんななか、磯子支部では毎年行われている家族交流会が、今年も開かれました。

8月24日、金曜日の18時30から。

場所は去年と同じ、横浜駅にある横浜バイクォーター7階にある「ザ・クラシカ・ベイリゾート」さん。

横浜バイクォーターから専用エレベーターを一步降りると、2017年新たにリニューアルオープンを迎えたアメリカ西海岸の街カリフォルニアをコンセプトに、シンプルでありながら洗練された施設が広がっています。

大きな窓からはベイフロントを望み、遠くまで広がる夜空、そして大胆に配置された緑が印象的で開放的なナチュラル空間が私たちを魅了してくれます。

今回は新メンバーのサカエテック小野社長が加わって、久しぶりのにぎやかな食事会となりました。

進行は杉山副支部長。

石井支部長、小野社長の挨拶がありました。

去年は岡田前支部長の不幸があったので控えてましたが、今年は乾杯がありました。

音頭をとってくれたのは峯岸社長。

みんなでビールのグラスを掲げて乾杯です。

メニューリストはなかったのですが、料理名は載せられませんが、前菜からインスタ映えしそうな料理が。

海鮮の器の中にサラダが。

スープは生クリームに乗った冷製コーン。

焼きトマトや蟹も美味しかったー。

肉料理もやわらかくて、あっという間に平ら





げてしまいました。

デザートはチョコレートボールの中にはクリームが。

そして、香りの素晴らしいコーヒーで最後になります。

お酒も、ビール・ワイン・ソフトドリンクはもちろん、日本酒や焼酎の種類も充実していました。

この機会に利き酒したかった～。

会のシメはこの開場を紹介・手配してくださっ

た中元社長。

スピーチのあと、関東一本締めでくくってくださいました。

外に出ると、まだまだ熱気が残っていましたが、シーバスの発着場あたりの夜景が、満腹でウキウキの気分をリラックスさせてくれました。

夏のイベントも終わり、今度は年末の忘年会。今年は何んな企画になるのか、いまから楽しみなのは私だけ？



青葉支部

平成30年度第24回青葉支部定期総会

平成30年5月19日（土）に平成30年度第24回青葉支部定期総会を開催致しました。会場は、昨年同様新横浜グレイスホテル シャーロットにて午後5時より定期総会を開催しました。

今年度は、役員改選の年にも当たります。

加藤幹事長の司会で定期総会の幕が開き、続きまして大徳支部長の挨拶がありました。

第1号議案から第5号議案まで進み、これらの議案も賛同を得て成立致しました。

さて6号議案は、最も大事な役員改選の件です。改選にて役員が変更したのは、山崎理事が会計に、中嶋監事が理事に、又小山編集委員が大徳編集委員に変更しました。

以下大徳支部長・寺下副支部長・加藤幹事長・内野会計監査・高橋相談役は、引続き各役員を

御願い致しました。又各役員を退いて他の役員になられた方々本当にお疲れ様でした。今年度からも、再度宜しく御願い致します。

さて青葉支部定期総会が終わりましたら、皆さんが待ちに待ちました懇親会です。

懇親会は、加藤幹事長のかるやかな司会で幕があけ、大徳支部長の挨拶が有り、内野会計監査の乾杯の音頭で懇親会に突入です。流石、青葉支部の音頭取りの内野さんです。

写真でも分かります様に青葉支部としては、欠かせないザ・青葉支部の方です。

美味しい料理やお酒を堪能している時にも、各支部員の方々も今年度の事業福利厚生事業や宣伝活動事業等についても話し合いました。又今年度も昨年度に続き水道局・環境創造局におきまして委託点検業務が始まりますので、これ等の事についても話し合いました。時間が過ぎるのは早いもので5時から総会が始まり、懇親

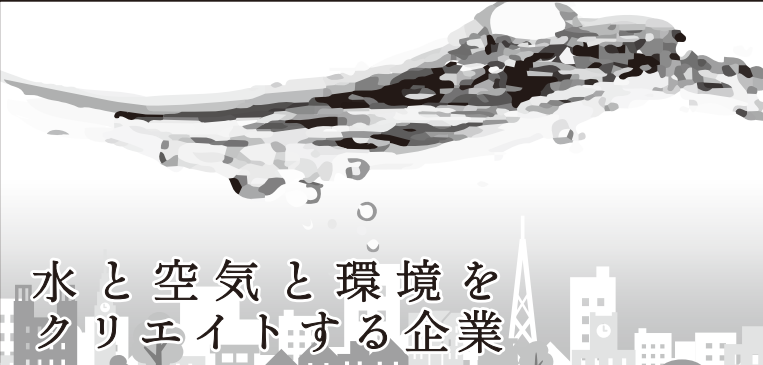


会が8時に終わり、最後に寺下副支部長の中締めで平成30年度の青葉支部定期総会が、終了致しました。

今年度も昨年同様、青葉支部の活動がますます活発になる様、皆様宜しくお願い致します。

チーム青葉 青葉支部支部長 大徳 稔





水と空気と環境を
クリエイトする企業

管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材、国内外総合商社

kanzai

日本管技センター株式会社

本社：〒104-8401 東京都中央区八丁堀 2-24-3 PMOビル
TEL 03(5541)5111(大代表) FAX 03-5541-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265

青葉支部

第1回青葉支部支部会

平成30年度第1回青葉支部支部会を6月15日(金)に青葉水道事務所別棟2階会議室をお借りしまして、青葉水道事務所との連絡会及び支部会を開催しました。青葉水道事務所との連絡会は、水道事務所所長の岩田様より今年度も昨年度同様点検委託業務の御協力を御願いますとのお言葉を頂きました。

今年度から八橋様と変わりました事務係長小出様より、昨年同様点検委託業務の注意点等の説明が有りました。又点検委託業務に対して不明な事柄が有りましたら青葉水道事務所におきましても再度講習会を開催して頂ける話も出ました。

青葉水道事務所との連絡会が終わりましたら支部会です。

今回の議題は、今年度における福利厚生事業、宣伝活動事業等に対するの事柄です。

色々な意見が支部員より出ましたが、役員会にてさらに決める方向になりました。

次に水道局委託点検業務と環境創造局委託点検業務の各会社の分担です。

災害時に最も近くで直ぐにかけつけられる様に各会社の分担をする作業です。いつなごとき災害が襲って来るかも分かりませんので、支部員皆さんの意見を取り入れ、分担致しました。勿論各点検業務の時には、青葉支部で昨年度作りました、ヘルメットとベストを身に付けて作業致します。14時30分から始まりました支部会も時間が経つのは早いもので17時に終了致しました。

今年も青葉支部の皆さん、昨年同様支部活動時には、宜しくお願い致します。

チーム青葉 青葉支部 支部長 大徳 稔



青葉支部

平成30年度応急給水施設及び 応急給水装置等の 点検・補修委託事業研修会

平成29年度より始まりました応急給水施設点検委託事業が、今年度より緊急給水栓の点検委託業務も加わりましたので、平成30年6月29日（金）青葉水道事務所におきまして15時より研修会を青葉水道事務所の方々の好意により開催させて頂きました。当日は8社17名が青葉支部より参加いたしました。

給水維持課より元木様、青葉水道事務所より小出様、皆川様、野末様、堀河様、中山様が講師として参加して頂きました。最初に小出様より平成30年度応急給水施設及び応急給水施設等の点検・補修委託業務の内容についての説明が有りました。

又昨年度に比べて書類や写真を添付するファイルが、変わった事柄や写真と写す時の注意点等についての説明が有りました。

実務での説明は、場所を青葉水道事務所の倉庫に移し応急給水栓の点検業務を堀河様より説明をして頂きました。青葉水道事務所には、応急給水栓の装置があります。今年度から新たに

加わった委託業務なので参加者は、食い入るように説明を聞き、質問も多いにしておりました。手押しポンプのメンテナンスの点検業務は、野末様より分解し再度取り付ける



作業を説明して頂きました。今年度より、手押しポンプのパッキンは全て取替えなのでパッキンの大きさによる間違えがない様、細かく説明をして頂きました。

最後に小出様より、いつなごとき災害が起こるかも知れません。いざという時には、横浜市水道局と横浜市管工事協同組合の連携が必要なので昨年以上の関係を強固し構築して行きたいとの言葉を頂きました。

15時より17時迄、青葉水道事務所の方々においてはお忙しい時間帯に研修時間を設けて頂きましてありがとうございました。

チーム青葉 青葉支部支部長 大徳 稔





青葉支部

青葉支部定期第2回役員会

平成30年7月21日（土）青葉支部定期第2回役員会を「磯くら市ヶ尾店」にて行いました。今回の議題は、福利厚生事業と宣伝活動事業等についての打合せをしました。第1点は、福利厚生事業で開催しております「バーベキュー大会」についてです。毎年大勢の子供さんや各会社の従業員さんが大勢楽しみとされておりますが役員の方々は、何時雨天になるかとの心配が有ります。

毎年予約は、2か月前に行います。勿論開催当日の天候等は、分かりません。

神頼みしか有りません。開催の日が近づくとつれ、はらはらするのが現実です。

以前の役員会でもこれ等の話が出ては来ましたが、今回の役員会にて決める事の運びとなりました。大人から小さい子供さんに喜んで頂ける事業で「ボーリング」が有りました。「ボー

リング」に關しましては、青葉支部最大の名手加藤幹事長がいらっしゃいます。なので福利厚生事業に關しましては、加藤さんに御願います運びとなりました。新しい事業なので、宜しく御願致します！

第2点は、宣伝活動事業でも有ります、「青葉区民まつり2018」の件です。

此の事業も昨年度から始まり、青葉水道事務所と共同で出店しておりますので我々の催し等についての打合せを致しました。

さて役員会が終わりましたら、懇親会に突入です。今回は、内野会計監査さんがお休みなので、高橋相談役に乾杯の音頭をして頂きました。今回の役員会での議題が長かったのか、役員の方々は、お腹が減ったのか？（写真でもわかります様に）メニューを見て注文されておりました。勿論食事をとりながらでも、此れからの青葉支部としてどの様に運営をして行くか等の話も多く出ました。

チーム青葉 青葉支部 支部長 大徳 稔



会 議

1. 理 事 会

石田理事長以下20名

平成30年7月26日(木) 正午～

- ①共同受注工事配分の件について
- ②支部活動補助金の支出について
- ③組合員新規加入の件について
- ④賛助会員加入の件について
- ⑤給排水設備修繕紹介に係る登録申請の件について
- ⑥平成30年度横浜市総合防災訓練の参加協力について

2. 委員会等

▼総務・財務委員会

山口委員長、峯岸副委員長、高田委員、横田委員、永井委員、田野口専務理事、井口事務局長

平成30年7月12日(木) 15：00～

- ①組合の福利厚生について
- ②支部活動補助金について
- ③金銭出納の確認について
- ④組合会館長期修繕計画について
- ⑤平成30年度事業計画について

平成30年8月27日(月) 15：00～

- ①組合の福利厚生について
- ②緊急給水栓への防災訓練参加の協力について
- ③金銭出納の確認について
- ④組合会館長期修繕計画について

▼事業委員会

高橋（眞）委員長、小堀副委員長、宮本委員、中嶋委員、田野口専務理事、井口事務局長

平成30年7月30日(月) 15：00～

- ①水道局との連絡会

平成30年8月22日(水) 15：00～

①水道局委託点検業務について

②平成30年度横浜市総合防災訓練について

③災害時下水直結式仮設トイレ訓練について

平成30年9月10日(月) 15：00～

- ①水道局委託点検業務について

▼共同受注・資材委員会

高橋（光）委員長、小松副委員長、金森委員、田野口専務理事、井口事務局長

平成30年7月17日(火) 14：00～

- ①共同受注事業配分状況について
- ②資材売り上げ状況について

▼共同受注検査委員会

木村委員長、平澤副委員長、月山委員、佐々木委員、田野口専務理事、井口事務局長

平成30年7月19日(木) 14：00～

- ①安全大会

3. その他の会議、会合等

▼機関誌編集者会議

18支部編集者、丸山副理事長、田野口専務理事、井口事務局長

平成30年9月11日(火) 15：00～

- ①第480号「浜管たより」の編集について
- ②第481号「浜管たより」の編集について

【西日本豪雨災害（平成30年7月豪雨）義援金について】

平成30年度台風第7号及び前線等に伴う大雨災害により、西日本を中心に甚大な被害が出ました。この災害で被災された方々を支援するため7月18日(水)付で横浜市総務局危機管理室と(株)神奈川新聞社（神奈川新聞厚生文化事業団に義援金として、それぞれ30万円ずつ、総額60万円を横浜市管工事協同組合名で寄付しました。

編 集 後 記

高校球児たちの熱い戦いがあった甲子園も終わり、下期突入への会社も多いことかと思いません。

毎年9月1日～10日に、日本下水道協会が、下水汚泥資源利用旬間と制定しております。その期間、下水汚泥資源利用協議会が実施され、下水汚泥の資源利用について理解を深めてもらうための活動が行われます。

下水汚泥の資源利用というと、下水汚泥の緑農地利用や建設資材利用が行われてきましたが、さらにリサイクル率を上げるため、活発な技術開発が行われ、その日本独自のたぐいまれな技

術開発により、下水道分野においても、実はかなりの世界貢献をしているそうです。1990年度には、安全な飲料水を継続的に利用できない人口の割合22%、トイレ等の衛生施設を継続的に利用できない人口の割合51%だった世界の状況を、タイをはじめ東南アジアを中心に、我が国より長期専門家等を派遣し、下水道施設の計画的な策定・整備・技術指導等を実施し、現在までに前述の%を半減以上へと導くことができた、と国交省記述がありました。

半期半期を積み重ね、毎年違う一年を重ねる会社とは…少し世界に視野を移すと、その視点の先にまるで万華鏡の世界が広がるような業界だ、と思いました。

緑支部 編集委員 宇都木勉

組合員及び賛助会員の新規加入状況 (平成30年7月～9月)

組 合 員

- | | | |
|--------------|-----------|-----------|
| ・天満管工業(株) | 代表者 天満 直樹 | 旭区上川井町747 |
| ・(株)リアル建設神奈川 | 代表者 高岸 典子 | 戸塚区矢部町29 |

賛助会員

- | | | |
|------------|-----------|------------------|
| ・小泉機器工業(株) | 代表者 小泉 勇人 | 東京都世田谷区松原1-57-12 |
|------------|-----------|------------------|



横浜市管工事協同組合 賛助会員

東横システム株式会社

企業理念 ～出会いと約束の企業経営～



OA機器の販売・設定

- 複合機、ビジネスホン、パソコン、サーバー
- ホームページ作成・リニューアル作業
- セキュリティ製品(UTM、ウイルス対策)
- オーダーメイドシステム(ソフト)
- ネットワーク構築、VPN、現場設営レンタル
- EPSON スマートチャージ、印刷機オフィス
- オフィス関連商品(オフィス家具、LED)
- 各種ソフトウェア(CAD、申請、会計…)

ネットワーク保守サポート

- パソコンやサーバーのトラブル対応
- 機器の貸し出しサービス
- ネットワーク構成図の作成
- ネットワーク構成図の作成
- 遠距離操作によるリモート対応
- LAN、無線LAN構築、配線作業
- サーバーバックアップのエラー通知

東横システム株式会社

担当：石橋一郎、菅原 岬

東京都大田区池上5-7-12

電話03-5748-8141

SEDIA
SYSTEM

水と暮らしと 笑顔繋ぐ取り組み。

わたしたちは、

水・住まい・農業をビジネスフィールドに、

暮らしに関わる商品やサービス、

ソリューションをお届けしています。

生活に欠かせないインフラをしっかりと支え、

これからもみなさまの

笑顔のために取り組みます。



水・住まい・農業の明日へ。そこにセディアシステム
渡辺パイプ株式会社

業務内容：管工機材、住宅設備機器、電設資材、土木資材、
農業資材の販売、並びに企画、設計。

本社 〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10
浜離宮パークサイドプレイス6階・5階

TEL:03-3549-3111 <http://www.sedia-system.co.jp>

高効率を追求するテラル

テラルの新コンセプト「Triple e」による

TERAL



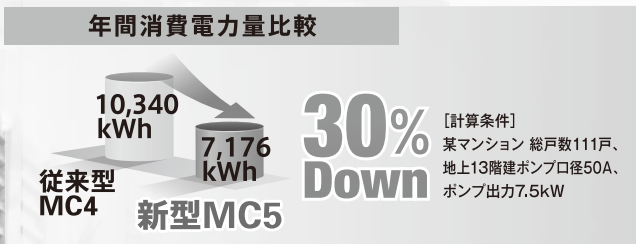
直結給水 ブースタポンプ 新登場!!



直結給水ブースタ ポンプユニット

MC5型

▶ 省電力 **30%** 削減 (当社比)



▶ 軽量 **32%** 最大 **60kg** 低減
ダウン (当社比) 新 型 MC5-5050-2.2AD 125kg
従来型 MC4-5050-2.2D 185kg

▶ 静音 **5dB** 騒音が最大
ダウン (当社比)

▶ 低振動
防振ゴムにより
ポンプ振動を絶縁



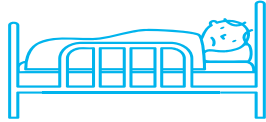
テラル株式会社 www.teral.net

本 社 / 〒720-0003 広島県福山市御幸町森脇230 TEL.084-955-1111 FAX.084-955-5777
東京支社 / 〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル

東京・大阪など全国9支店、47営業所

会社とあなたをささえる保険のチカラ

- ◇保険を見直したい!
- ◇会社の補償は大丈夫?
- ◇病気のことも心配!



有限会社ビジョン

取扱保険種目

ガン保険・医療保険・事業保険
火災保険・自動車保険 ほか

〒241-0024 横浜市旭区本村町109
TEL 045-390-3315 FAX 045-390-3316
<http://www.vision-com.net>

OSAKI 水道用電動穿孔機 Type A2-R
簡単・安全・確実 ユーザーニーズを追求 高機能へさらに進化

特徴:

- ① 密閉構造 モーターに水が入らない安全設計です。
- ② 左回転 反力によりサドル分水栓とのゆるみが出ません。
- ③ クラッチ機構 むだ送り・むだ返しを解消しました。
- ④ 安全機構 分水栓が閉まった状態では穿孔出来ない機構です。
- ⑤ セットボルト方式だから取付けが簡単です。

(Type A-4 ホーク 25 専用機も用意しております)

大肯精密株式会社 〒146-0081 東京都大田区池上 2-19-6
TEL 03-3755-3311 FAX 03-3755-1918

ファルコン PAT



詳しくはホームページで
紹介しています

URL: <http://www.osaki-precision.co.jp>
Mail: eigyou@osaki-precision.co.jp

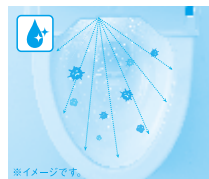
TOTO



「清潔」は、進化する。

「きれい除菌水」でトイレのきれいを保ちます。

便器きれい



※イメージです。

ノズルきれい



※イメージです。

においきれい (AH2Wのみ)



※イメージです。

※詳しくは当社カタログ、またはホームページをご覧ください。

商品のお問い合わせは TOTOお客様相談室 ☎0120-03-1010
受付時間 9:00~17:00 (夏期休暇・年末年始を除く) TOTOホームページ www.toto.co.jp

NEOREST

≡主な事故例≡

★新築マンションの水道
工事中、誤って水漏れを
起こし、第三者に損害を
与えた。

★ビルの水道工事の材質
に欠陥があり引渡後破損
し、水漏れ事故により入
居者に損害を与えた。

など

取扱代理店

株式会社 ワイコム

TEL 045(226)5156
FAX 045(226)5158

管工事第三者賠償責任保険で

日新火災

横浜中央支店

TEL 045(633)5291
FAX 045(633)5292

経営の安定化をバックアップ

LIXIL
For Precious Life

もちろんエコも大切。オンナゴコロにこたえる
超節水ECO4 搭載『きれいトイレ』SATIS

お掃除のしやすさも、エコも、もちろんデザインも。
タンクレスのコンパクトボディにオンナゴコロを満たす
うれしい機能満載のトイレです。

トイレは、オンナゴコロ。❤️

ECO4 ECO5
大4L/小3.3L 大5L/小3.8L

きれいトイレ [サティス]
SATIS



株式会社 LIXIL 神奈川支社 横浜市都筑区中川中央 2-5-18 〒224-0003 <http://inax.lixil.co.jp/>

トステム・INAX・新日軽・サンウエーブ・TOEX は、株式会社 LIXIL の製品ブランドです。株式会社 LIXIL はお客さまの多様なニーズにお応えした商品とサービスを提供してまいります。